

(件名)

静岡県新型コロナウイルス感染症対策専門家会議について

(健康福祉部医療健康局)

1 要旨

令和2年5月14日、「静岡県新型コロナウイルス感染症対策専門家会議」を開催し、本県における感染状況と医療提供体制の状況を示す指標の値等について御意見をうかがった。

2 議事内容

(1) 新型コロナウイルス感染状況把握のための各感染期における指標について

本県における感染状況を示す「感染流行期」と各流行期の目安となる指標の値の暫定案等について説明し、委員の意見交換により、下記のとおり整理した。

新型コロナウイルス感染状況把握のための評価指標と目安(暫定案)

1 感染拡大状況 専門家会議から助言を得て、県が感染流行期を判断

指標	感染拡大状況評価指標 (◎重点指標)				
	◎(1)	◎(2)	(3)	(4)	◎(5)
感染流行期	1週間の新規感染者数	1週間の感染経路不明者数	感染経路不明の感染者率	PCR検査陽性率	クラスター発生状況
感染まん延期	70人以上	50人以上	70%以上	7%以上	クラスターの発生時に規模や状況等により個別に評価
感染移行期	14人以上	7人以上	50%以上	3%以上	
感染限定期	14人未満	7人未満	50%未満	3%未満	
感染休止期	4週連続0人	0人	—	4週連続0%	

指標の説明 : 過去7日間の累計もしくは平均で算出

感染流行期の説明

感染まん延期	新規感染者の発生が過大である状況
感染移行期	新規感染者の発生が増加傾向にある状況
感染限定期	新規感染者の発生が少数に限定されている状況
感染休止期	県内で新規感染者の発生が1か月程度認められない状況

上記5つの指標値が変動した際には、目安を参考にして感染症対策専門家会議を開催し、感染拡大状況等について県に助言をいただく。

2 病床ひっ迫状況 専門家会議から助言を得て、県が病床のひっ迫状況を判断

(6) 病床利用率	単なる絶対値の評価ではなく、個々の医療機関の医療提供体制のひっ迫状況について、実情を踏まえて把握し判断
(7) 重症者数(人工呼吸器装着患者数)	

⇒ ① 現状を「感染限定期」と評価した。

② 感染流行期の移動については、重点指標である「新規感染者数」「感染経路不明者数」「クラスター発生状況」に変動があった場合に、専門家会議から流行期の移動について助言を求め、各流行期に応じた対応を検討していく。

3 今後の対応

基本的な了解をいただいた具体的な指標の値について、本部員会議に報告する。